◆ 平成 28 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名: NP0 法人 埼玉環境カウンセラー協会 19A-40

代表者:代表 大熊幸雄

URL : http://www.saieca.com

1. 活動が必要とされた状況

地球温暖化対策としてパリ協定が発効し具体的な対策が求められている。そこで、我が 国のエネルギーの現状と将来を把握して、今後の課題を一緒に考えてみるものです。

2. 活動の内容(実施時期、参加人数、活動内容など)

① 第 33 回環境保全講習会

平成28年10月29日、さいたま共済会館において「エネルギーの今と将来を考える」 と題して講習会を開催し、30名が参加した。

ア 「日本のエネルギーの現状と将来」

一般財団法人 日本エネルギー経済研究所 研究理事 工藤拓毅氏

イ フロアーディスカッション





② 家にある化学物質の使い方シリーズ7

平成 28 年 5 月から 29 年 3 月まで、化学物質検討委員会を開催し、企画、構成、内容等 を検討し、冊子「虫よけ剤」を完成した。

構成員 中村 章 (委員長)、大熊幸雄、星野弘志、片倉 寛、小坂久仁子、堀中新一

3. 活動の成果

エルギー需給、地球温暖化対策の課題やパリ協定の内容について、専門的な知識が提供され、理解が深まった。フロアディスカッションの時間を十分に取り、水準の高い質疑応答がなされた。

冊子「虫よけ剤」の発行により正しい知識が普及され、デング熱などの情報に惑わされないことが期待される。

4. 今後に残された課題

時宜に応じた先進的なテーマで、環境保全講習会を開催する。

漂白剤、衣類の防虫剤、スプレー缶、芳香剤、浴室で使う化学製品、消臭剤、虫よけ剤に続くシリーズ8について、企画、作成する。